

東京地方に於ける機械靴の資本家は十二月會とか稱する聯合を作り、協力して労働者を壓迫し、より多く搾取せんと企てつゝある。最近彼の聯合は無法にも鋭々の運動を頓挫せしめりやうな條件を作つた。これは製靴熟練職工を採用する場合は、前に働いてゐた工場の上場長の證明を必要とすると言ふ意味の條件である。之に依れば我々の就職は工場長の意志によつて左右せられ、工場長の意志に反したものは一度失業するや、永久に就業の困難を來すものである。これは労働者の自由を完全に奪ひ、其の生活に脅威を与へ、完全に資本家に従屬せしめんとするものである。吾々は斯くの如き協約に絶対反対し、その撤廃運動を起さんとするものである。

実行方法

- 一 他の組合に加盟してゐる製靴労働者に、此の撤廃運動に就き共同の戦線に立たんことを申込むこと。
- 二 此の協約撤廃運動に關し協議會を開き具体的方法を決定すること。
- 三 協議會の委員は執行委員に選出を一位すること。

夜業廃止運動に關する決議案

南葛支部提出 説明者 小関市太郎

決議

本大會は世界に比類なき野蛮制度である夜業制度に反対し積極的に廢止運動を期す。

理由

夜業による労働者の危険有害は、その大半を占むる纖維工業特に一般化学工業に多い。特に青少年男女労働者加之に依る傷害死去又は病死等の悲惨事は言語を絶してゐる。殊に成熟期に當面する青少年男女労働者の發芽期は無残にも奪はれ知識慾に燃ゆる頭腦は不敏活となり、たゞに資本主義的機械生産の要求を充たす爲の致命的隷屬化を強ひられてゐるのみである。かゝることは工場内に於ける青少年男女労働者をして虐待酷使の甚しきものと云はざるを得ない。故に本案を提出し之が廢止運動に努力するものである。

実行方法